

「ぐるーぷ・ちえのわ(戸塚区)」「横浜マリノス株式会社(港北区)」の2団体が 文部科学大臣表彰を受賞します！

【概要】

文部科学省では、障害者が生涯を通じて教育やスポーツ、文化など様々な機会に親しみ、豊かな人生を送ることができるよう、障害者の生涯を通じた多様な学習を支える活動を行う個人又は団体について、その活動内容が他の活動と比較して顕著に優れ、他の模範と認められるものに対して功績をたたえる文部科学大臣表彰制度を平成29年度より設けています。

教育委員会では、各区と連携して生涯学習の推進に取り組んでいます。このたび市内で障害者の生涯学習支援活動を進める「ぐるーぷ・ちえのわ」「横浜マリノス株式会社」の2団体が、文部科学大臣表彰に選ばれました。

【表彰式】

日時：平成30年12月4日(火)13時00分から14時30分まで(予定)

会場：文部科学省旧庁舎6階第二講堂(東京都千代田区霞が関三丁目2番2号)

※表彰式終了後、同会場にて事例発表会を開催予定(14時30分から16時00分まで)

【活動の様子】



ぐるーぷ・ちえのわ 活動風景



横浜マリノス 活動風景

【団体紹介】

ぐるーぷ・ちえのわ

「ぐるーぷ・ちえのわ」は、戸塚区小雀町を中心に活動している民間のボランティア団体です。『「障がい」のある人もない人も、共に生き生きと活動できる場を創りたい、楽しい活動を通して色々な人たちと出会えるように、そして互いに認め合えるように。』

そのような理念に基づき、約 30 年間に渡って障害のある方への生涯学習に取り組んでいます。

〈表彰に至った取組内容〉

☆ ちえのわ寺子屋

一人一人に合った学びの場で自信を培うことや遊びを通じた豊かな交流を目指して学習支援を行っています！

☆ ちえのわルーム・サロン

不登校の子どもたち、特別支援学級・学校へ通う子どもたち、作業所などへ通う青年たちの余暇活動の支援として、パン作り等の調理活動、造形活動、小集団での遊び、個別学習などを行っています！

☆ 織り、染め、陶芸教室

色とりどりの糸で織る「さをり織り」や、草木染め、陶芸作品作りを行っています！

横浜マリノス株式会社

横浜 F・マリノスは、横浜市・横須賀市・大和市をホームタウンとするプロサッカーチームです。本市での社会貢献活動の一環として、障害のある児童生徒が気軽にスポーツを楽しめる環境創りに取り組んでいる団体です。

〈表彰に至った取組内容〉

☆ 「横浜こどもスポーツふれあい DAY」

市立小中学校の個別支援学級、市立特別支援学校に通う障害のある児童生徒をサッカー観戦に招待しています。30 年度は、試合前にサッカー教室も実施し、ボランティアとして中学校サッカー部も参加しました。

☆ 横浜市立特別支援学校へのチケット寄贈

市立特別支援学校に通う障害のある児童生徒と保護者を対象に、マリノスの試合観戦チケットを寄贈しています。

☆ 横浜 F・マリノスカップ『電動車椅子サッカー大会』の開催

電動車椅子サッカー競技だけではなく、ボランティアとして中学生も参加するなど、体験学習の場となっています。

お問合せ先

(文部科学大臣表彰について) 教育委員会事務局生涯学習文化財課長 重松 馨 Tel 045-671-3236

(文部科学大臣表彰について) 教育委員会事務局特別支援教育課長 須山 次郎 Tel 045-671-3956

(受賞団体 (ぐるーぷ・ちえのわ) について) 戸塚区地域振興課長 卯都木 隆幸 Tel 045-866-8410

(受賞団体 (横浜マリノス) について) 横浜マリノス株式会社 ふれあい事業部 Tel 045-285-0675